

# 令和5年度 第6回 人的資源の地域での活用研修会研修会報告

この研修会は、地域の人的資源を活用し、病院、在宅、介護現場で働く人たちの連携を促進・強化するとともに、根拠に基づいた知識・技術を習得し地域全体の看護・介護の質向上を図ることを目的として開催しました。

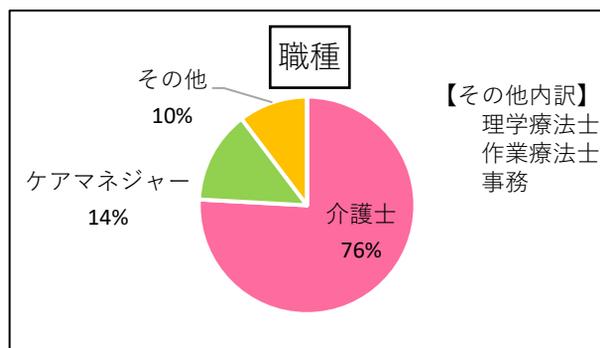
今回は、29名の方がご参加くださいました。

日 時	令和6年1月17日(水) 18:30~19:30
開催場所	在宅介護支援施設 にじの輪
講 師	日本海総合病院 認知症看護認定看護師 佐々木 恵理子氏
開催内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>講義「認知症高齢者の尊厳を考える ～身体拘束をしないケアを目指して～」             <ol style="list-style-type: none"> <li>我が国における身体拘束廃止の取り組み</li> <li>倫理的課題と尊厳について</li> <li>身体拘束の原則について</li> <li>身体拘束解除に向けた取り組み・不適切ケアについて</li> <li>2例検討事項、質問事項への返答</li> </ol> </li> </ul>
参加人数	29人

## I. 参加者について

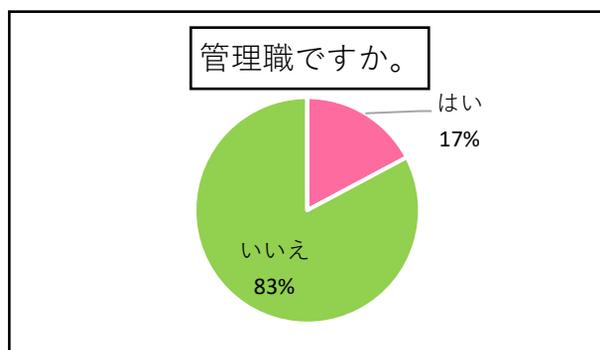
### 1. 職種

看護師	0
介護士	22
ケアマネジャー	4
その他	3
回答なし	0
計	29



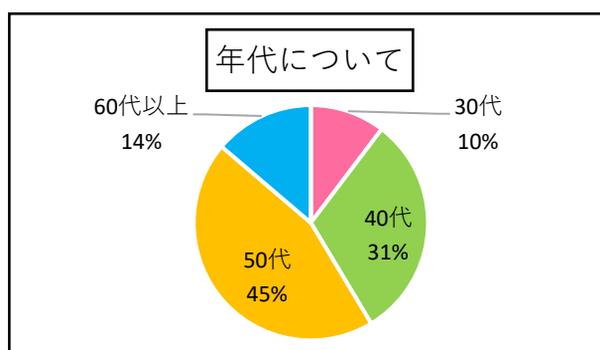
### 2. 管理職ですか。

はい	5
いいえ	24
回答なし	0
計	29



### 3. 年代について

20代以下	0
20代	0
30代	3
40代	9
50代	13
60代以上	4
回答なし	0
計	29



## II. 研修会の内容について

### 1. 研修会の内容は理解できましたか。

理解できた	29
理解できなかった	0
どちらともいえない	0
回答なし	0
計	29

#### 【理解できた】

- 病院で実際に起こった事例等が盛り込まれていて具体的に理解することが出来た。
- 分かりやすく説明していただき十分理解できた。

内容は理解できましたか。



### 2. 研修会で学んだことは実践の中で活用できそうですか。

活用できる	28
活用できない	0
どちらともいえない	1
回答なし	0
計	29

#### 【活用できる】

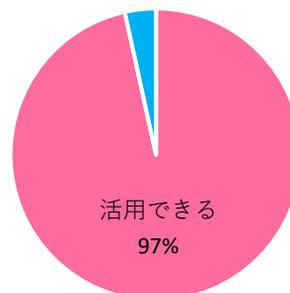
- とにもかくにも不適切ケアを避ける努力がしたいと思う。身に染みて感じている。

#### 【どちらともいえない】

- 今は出来ずと思うが、いずれ実践していきたい。

活用できそうですか。

どちらとも  
いえない  
3%



### 3. 研修会に参加して全体的な満足度はどの程度でしたか。

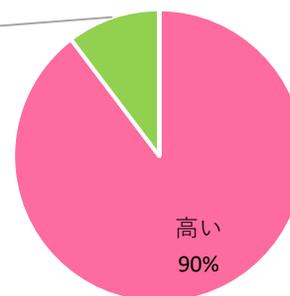
高い	26
普通	3
低い	0
回答なし	0
計	29

#### 【満足度が高い】

- 日々のケアで悩むことや薬の内容についての話は、医療の分野の話でとても参考になった。

活用できそうですか。

普通  
10%

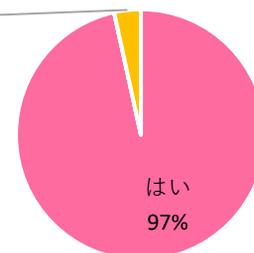


### 4. 今回の研修会を受講してみて次回も利用したいと思いませんか。

はい	28
いいえ	0
どちらともいえない	0
回答なし	1
計	29

次回も利用したいと思いませんか。

回答なし  
3%



## 参加者の皆さまからの声を紹介します

- これは拘束になるのでは？と疑問に思い、代替案を提案できるスキルを一人ひとりが身につけ、発揮できる現場になるといいなと思った。
- 分かりやすく話していただきありがとうございました。なんでそのような行動をするのか？その人の思いを考えながら支援していきたいと思った。
- 業務に追われると自分主体になりがちになってしまうことがある。待たせてしまうことも多く、自分がされて嫌なことはしない。当たり前のことですが、心にとめておく。
- 自分だったらどうしてほしいか。自分がされて嫌なことはしない。基本であったはずなのに日々の忙しさからこんな大切なことも忘れていた自分に気付かされた。本日参加できてよかった。
- 現在の対応を再度検討し拘束が解除できるよう取り組んでいきたい。
- 実際の例を紹介してもらいながらの講義だったのでとても分かりやすく、理解を深める事ができた。行動要因をきちんと知る事の重要性を再確認した。
- 頭では分かっているも実際の場面で適切な対応が常に出来ているかというとまだまだ身につけていないところがあるかなと思った。
- 細かく利用者さんの「なぜ」を観察したい。本人の思いを聞くようにしたい。身体拘束が安全なケアではない…考えさせられた。
- 分かりやすく丁寧で聞きやすい研修だった。全職員に参加して欲しい研修だった。徐々に実のある研修に参加させていただきありがとうございました。
- 大変勉強になった。（2件）
- 具体的なお話を聞くことが出来て大変よかった。
- 今は身体拘束をされている方はいませんが、必要と考える方がいたとしても拘束をしない対応を考えてケアしたいと改めて思った。
- 今後の業務に活かして、日々の業務にあたりたい。
- 実際に現場で認知症の方と関わり拘束も経験している方の生の情報が聞けて軽減に向けた考えをよく理解できた。「病院は拘束できていいな…介護にはできない…」と正直思っていたが、病院側も廃止に取り組み、探求していることが分かり、偏見であったことを反省した。

